

意見等への対応一覧表

【第2回防府市生涯学習推進計画策定委員会】

No	意見者	関係課	素案 ページ	意見等	計画案 ページ	意見等への対応
1	A 委員	生涯学習課 地域振興課	①,1 ②,34	①「IoT」、「超スマート社会」について、用語解説をするべきではないか。 ②タブレット端末についての記載があるが、使用例が具体的に分かる記載がもう少しあればよいと思う。	①,58～59 ②,35	①「IoT」、「超スマート社会」を用語索引・解説に追加しました。 ②タブレット端末の使用例についての記載を追加しました。
2	B 委員	生涯学習課	①,5 ②-	①SDGs がどのようなものなのかという説明を追加した方がよい。 ②企業（事業所）における生涯学習の取組についても十分に検討する必要がある。	①,5 ②,40	①SDGsの説明について、より詳細な文章に修正しました。 ②企業における生涯学習の取組については、主に基本目標1の 施策5 、 施策の展開1 、 ③大学 、 企業等との連携強化に記載 しています。 第2次計画の取組を拡充し、企業等に関する出前講座と併せ、『ほうふ幸せます人材バンク「指導者バンク」』についてもメニューを充実させ、活用を促進することとし、「教える側」と「学ぶ側」の両面から企業の生涯学習活動の促進を図ります。
3	C 委員	生涯学習課	①,7～10 ②,14～26	①基本目標の表記のフォントを大きくしたほうがよい。 ②グラフの凡例が枠内で上詰めとなっているので修正したほうがよい。	①,7～10 ②,14～26	①基本目標の表記のフォントを大きくしました。 ②グラフの凡例の枠内での位置を修正しました。
4	D 委員	①文化・スポーツ課 ②文化・スポーツ課 ③生涯学習課	①- ②,33 ③,34	①生涯スポーツに関して、これは具体的な取組ではなく、体系化された施策として扱うべきではないか。 ②アスピラートでは、新たに市民ギャラリーが新設されることもあり、文化・芸術に触れる機会の充実における主な取組の「市民文化祭等の文化・芸術活動の成果を発表する場の提供」について、「拡充」という表現にしたらどうか。 ③ 施策の展開1 の公民館の整備・充実における文章について、「文化福祉会館の解体・撤去に伴い、ルルサス防府への一部機能移転を行い、利便性の向上と新たな魅力の創出を図ります。」とあるが、前向きな表現にしてほしい。	①,29,34 ②,34,43 ③,35	①生涯スポーツについては、基本目標1の 施策2 、 施策の展開2 における 施策の内容 に追加しました。 ②「 市民文化祭等の文化・芸術活動の成果を発表する場の提供 」については、 基本目標2の施策2 、 施策の展開2 、 ①学習成果発表の機会づくりにおける主な取組「市民文化祭等での各団体の発表の場の提供」に整理 、統合するとともに、表記を「市民文化祭等での各団体の発表の場の拡充」という表現に修正しました。また、34ページの ⑤文化・芸術に触れる機会の充実における主な取組「文化・芸術に親しみ、参加・活動できる機会の提供」の 前段に「 市民文化祭や障害者ふれあい芸術展等、 」を加えました。 ③「文化福祉会館の一部機能（市民教養講座等）をまちなかのルルサス防府へ移転し、新たな生涯学習の拠点として整備することにより、図書館や地域交流センター（アスピラート）等と連携しながら、文化を通じた相乗的にぎわい創出を図るとともに、市民教養講座などの新設や内容の充実による新たな魅力の創造に努めます。」という記述に修正しました。
5	E 委員	文化・スポーツ課	-	スポーツの観点から、スポーツ推進委員は放課後子ども教室でのニュースポーツの普及や市民体育祭の運営などを行ってきたが、参加者の固定化といった課題があり、幅広い世代が気楽にスポーツに親しむ機会の普及を目指し、ほうふスポーツフェスタというイベントの開催を予定しているところである。本計画における生涯スポーツの体系化については、認知機能や体力の維持など、人生100年時代における課題の解決にもつながると思うので、よいと思う。	34	スポーツは、人生100年時代を健康に過ごすために必要なものであり、現代的課題に対応する学習機会の充実における 施策の1つとして、生涯スポーツの推進を項目に加 えました。

No	意見者	関係課	素案 ページ	意見等	計画案 ページ	意見等への対応
6	F 委員	①地域振興課 障害福祉課 生涯学習課 ②地域振興課	①,- ②,48	①本計画は外国籍の方や障害のある方や障害のある方の親など、そういった方々にとってもやさしい計画であってほしいと思う。 ②※第1回防府市生涯学習推進計画策定委員会での御意見 目標指標について、基本目標2の市民活動支援センターの登録団体数について、毎年5%増で5年後に25%増は現実的な数字ではない。毎年5団体ずつ増加するにしても、5年後に25団体増は難しいと思う。	① ,32,34,43 ②,48	①外国籍の方や障害のある方などに配慮した学習の場の提供に関しては、基本目標1の施策2、施策の展開2の①多様なニーズに対応した学習機会の提供に、国際交流フォーラムや国際交流フェスティバル等の異文化を理解する機会の提供、障害のある人が学ぶ機会の充実を主な取組として挙げています。また、⑤文化・芸術に触れる機会の充実や⑥生涯スポーツの推進、基本目標2の施策1、施策の展開1の①学習成果発表の機会づくりにおいても取組を行っていくこととしています。 本計画の推進においては、社会が大きく変化する中で、複雑化する課題と向き合いながら、生涯学習の取組を通じて市民一人ひとりが心豊かな生活を送ることができるよう、多様な現代的課題に対応した学習機会の充実に努めます。貴重な御意見として関係課と共有します。 ②該当の目標指標は、第4次防府市総合計画で設定されたものを第2次防府市生涯学習推進計画においても同様に設定したものです。第5次防府市総合計画では、同指標が除外されたこともあり、担当課との調整の結果、本計画において同指標の設定は見送ることといたしました。
7	G 委員	①教育総務課 ②生涯学習課	①,37 ②,12,21, 22	①施策の展開5のその他の生涯学習関連施設の有効活用における主な取組の「小・中学校体育施設等の地域開放の推進」とあるが、これは利用者が固定化しており、新たに利用を希望しても難しいところがある。 ②意識調査結果の掲載順について、生涯学習に特に取り組まなかった理由等については、生涯学習への取組状況(12P)の後に掲載した方が分かりやすいと思う。	①,38 ②,12~14	①貴重な御意見として担当課に申し伝えます。 ②生涯学習に特に取り組まなかった理由等については、生涯学習への取組状況の後に掲載しました。
8	H 委員	生涯学習課	22	生涯学習の概念や市民の方の生涯学習に対する意識について、「生きることは学ぶこと」という言葉があるが、「生涯学習に関する意識調査」において、生涯学習に取り組んでいないと回答された方についても生活をしていたら何か学ぶことがあると思う。そういった方に生涯学習というものを自覚していただくためにも、生涯学習のきっかけづくりが重要であると思う。	2,30	生涯学習意識の醸成は、今後、生涯学習の推進を図る上で極めて重要であることから、基本目標1の施策1、施策の展開1 ①総合的生涯学習情報の収集・提供の主な取組に「生涯学習のきっかけづくり」を挙げ、広く市民の方に生涯学習について意識をしていただけるように努めることとしています。 また、市民の方に生涯学習の概念を理解していただけるよう、生涯学習のイメージ図を追加しました。
9	I 委員	子育て支援課 健康増進課 障害福祉課	32	幼児教育の観点から、施策の展開2(現代的課題に対応する学習機会の充実)の主な取組における「障害のある人が学ぶ機会の充実」に関して、この5年から10年間でグレーゾーン(発達障害)の児童が増えていると感じる。相談体制や施設の拡充など、支援体制の拡充が望まれる。	47	基本目標3の施策2、施策の展開1の②子育て支援体制の整備充実において、子どもの発育、発達や育児について地域で気軽に相談できる体制の強化を図ることを挙げ、取組を進めていくこととしています。貴重な御意見として関係課と共有します。

No	意見者	関係課	素案 ページ	意見等	計画案 ページ	意見等への対応
10	J 委員	①生涯学習課	①,30	①施策1の生涯学習意識の醸成の下の文中の「ICT」という文言について、「ICT」という文言は、他のページでは、括弧書きで「情報通信技術」という文言が後に表記されているが、表記を統一してはどうか。	①,30	①「ICT（情報通信技術）」という表記に統一します。
		②文化・スポーツ課	②,37	②スポーツセンター体育館は、現在、ネーミングライツにより「キリンレモンスタジアム」という愛称であり、愛称を併せて表記すべきではないか。	②,38	②「キリンレモンスタジアム」のネーミングライツの契約期間の終期は令和7年3月末であり、本計画の終期である令和8年3月末と異なり、令和7年度において齟齬が生じる可能性があるため、愛称の表記は見送ることとしました。
		③生涯学習課	③,3	③本計画の計画期間が4年間であるのはなぜか。3ページで第5次防府市総合計画と第2次防府市教育振興基本計画が令和7年度までとなっており、本文で「関連する計画との整合性を図っています。」とあるが、合わせるために生涯学習推進計画も令和7年度までとしますと書いた方が分かりやすいのではと思う。ただ、第2次生涯学習推進計画の計画期間が10年間と長かったためにその間に総合計画は更新されているのではと思うとその整合性はどうかのだろうか。	③,3~4	③第2次生涯学習推進計画（計画期間：平成24年度～令和3年度）は、第4次総合計画（計画期間：平成23年度～令和2年度）の更新に伴う見直しや社会情勢の変化に伴う新たな諸課題への対応のため、計画期間の中間年度（平成28年度）に見直しを行うとともに、毎年度、事業実施報告書により取組の進行管理や検証を行うことで整合性を図ってきたところです。 計画の期間の説明として、「変化が速い時代に対応し、実行性を重視する観点から、本計画の計画期間は、上位計画である第5次防府市総合計画と第2次防府市教育振興基本計画に合わせて令和7年度までの4年間とし、今後は、上位計画と同時期に見直しを行い、計画の一体的な推進を図っていく予定です。」との記述を加えました。 なお、3ページについては、計画の位置付けについて記述しており、本文の「関連する計画との整合性を図っています。」という文章は、生涯学習は、その内容が多岐の分野にわたるものであり、本計画の内容に関して他の計画と整合を図るという意味合いです。
		④文化・スポーツ課	④,29	④施策の展開3の「博物館等の充実」について、上位計画が博物館等としているので同じ表現がされていると思うが、「青少年科学館等の充実」という表現ではどうか。	④,29	④基本目標1、施策3の施策の展開においては、施設区分について、一般的に社会教育施設とされる公民館、図書館、博物館と、文化施設等としております。
		⑤生涯学習課	⑤,34	⑤施策の展開1の公民館の整備・充実の本文で、「ルルサス防府への一部機能移転を行い、利便性の向上と新たな魅力の創出を図ります。」とあるが、場所的には防府駅に近くなるので利便性は向上と言えるかもしれないが、駐車場が無料から有料になることを踏まえると、はたして向上と言えるのかと思う。公民館の充実とは、タブレット端末だけで充実するわけでもなく、職員の配置が大事なのではないかを感じる。	⑤,35	⑤文化福祉会館の市民教養講座のルルサス防府への移転に伴う駐車場利用料金の取扱については、重要な課題であり、今後、 関係機関と検討を進めていくこととして います。また、公民館は、今後、学習活動の拠点としての役割に加え、住民主体の地域づくりに向けた取組などの役割が期待されることから、ICT（情報通信技術）を充分活用できるよう職員の研修等 スキルアップの充実に努めることとし、主な取組の項目に加えました。
		⑥生涯学習課	⑥,47	⑥子育て支援体制の整備・充実の主な取組の3つ目の『企業等への「家庭の日」運動に関する広報・啓発』について、企業だけでなくスポーツ少年団の各種目団体へも必要であると実感している。また、各種目団体によって取組にかなりの温度差があると思う。	⑥,46	⑥「家庭の日」運動については、 現在 、チラシの配布などにより広報・啓発に活動を行っています。スポーツ少年団も含め、関係機関や各種団体に対し、「 家庭の日 」の 重要性についてさらに御理解を深めて いただき、運動に御協力いただけるよう引き続き、啓発に努めてまいります。

No	意見者	関係課	素案 ページ	意見等	計画案 ページ	意見等への対応
11	K 委員	生涯学習課	①,1 ②,表 紙,27,28	①時代の変化における課題を考えるにあたり、人口減少への対応は重要な課題であり、記述を増やすべきではないか。 ②基本理念における「自分づくり 人づくり 防府づくり」という文言について、これは平成30年12月の中央教育審議会「人口減少時代の新しい地域づくりに向けた社会教育の振興方策について（答申）」における重要なキーワードである「人づくり・つながりづくり・地域づくり」を受けたものであるならば、基本理念の「自分づくり」は人づくりと解釈され、「人づくり」はつながりづくりにあたる部分であり、きっかけづくりや場づくりといった表現の方がふさわしいのではないか。	①,1 ②,表 紙,27,28	①計画策定の趣旨において、人口減少に伴う課題等についての記述を追加しました。 ②基本理念については、計画を読む方にとって分かりやすいよう、「豊かな学びで人がつながり地域がつながる きらめくまち防府」としました。これは、豊かな学びを通じて「人がつながり」、「地域がつながる」ことにより、「きらめくまち防府」をつくっていきましょうというものです。
12	L 委員	学校教育課 生涯学習課	31	学校教育の観点から、ほうふみらい塾について、高校で地域活動を行う際にほうふみらい塾を経験した生徒が中心的存在となっており重宝している。このように地域に目を向けるような取組を続けてほしい。 生涯学習はまちづくりの根幹となるものであり、リカレント教育など、人生の先輩である大人がいくつになっても学ぶという姿勢を生徒に見せるということが大事であると思う。	31	ほうふみらい塾は、地域資源を生かした防府独自の学びと体験を通じて本市の次世代のリーダーを育成するものであり、今後も取組を通じて児童・生徒が地域活動の核となるよう内容の充実に努めます。 リカレント教育については、人生100年時代の到来などを踏まえ、本計画で新たな取組として掲げました。市民の方が生涯を通じて知識と時代の変化に応じたスキルを獲得できるよう、推進に努めます。
13	M 委員	学校教育課 生涯学習課	46	学校教育の観点から、現在、子どもたちにとってコミュニティ・スクールは当たり前という状態になっており、地域と共に学ぶ子どもたちが育っている。 社会の変化に伴い、学校教育も変化しており、タブレット端末を使用して社会や地域とつながろうという動きが出ている。 部活動については、地域の方の参画が進められており、また、最近では日曜日が休養日となっており、休養日をどのように過ごすか、どのように社会とつながるかといった課題も出ている。 生涯学習が学校教育とつながり、生きがいを持って学んでいる素敵な大人の姿を子どもたちに見せることで夢を持ってもらいたいと思う。	44,45	本計画では、学びを通じてつながる地域づくりを基本目標として掲げており、地域まるごと学校「防府モデル」を基盤として、学校・家庭・地域が連携した教育の充実に努めます。

【第 3 回防府市生涯学習推進計画策定庁内委員会】

No	意見者	関係課	計画案 ページ	意見等	計画案 ページ	意見等への対応
1	健康増進課長	子育て支援課 健康増進課	47	子育て支援体制の整備・充実における「孤立しがちな保護者」という表記について、「保護者が孤立しないよう、」という表現の方が適切ではないか。	47	該当の表記を「保護者が孤立しないよう、」という表現に修正しました。
2	障害福祉課長	障害福祉課	34,43	43ページの施策の展開 2（学習成果を発表する機会の充実）の学習成果発表の機会づくりにおける主な取組の「障害者ふれあい芸術展の開催等、障害のある人が学習成果を発表する場の提供」について、34ページの文化・芸術に触れる機会の充実の主な取組に追加してはどうか。	34,43	34ページの⑤文化・芸術に触れる機会の充実の主な取組の「文化・芸術に親しみ、参加・活動できる機会の提供」について、「市民文化祭や障害者ふれあい芸術展等、文化・芸術に親しみ、参加・活動できる機会の提供」という表現に修正しました。 併せて、同ページの主な取組の「市民文化祭等の文化・芸術活動の成果を発表する場の提供」は、43ページの①学習成果発表の機会づくりの主な取組として、「市民文化祭等での各団体の発表の場の提供」に整理、統合するとともに、表記を「市民文化祭等での各団体の発表の場の拡充」に修正しました。